

「構成的グループ・エンカウンターとは何か」

ベン・ジャミン

1・構成的グループ・エンカウンターとは

構成的グループ・エンカウンターは Structured Group Encounter の頭文字をとって SGE ともいわれる。エクササイズ(課題)を行うことでリレーションをつくり、自己理解・他者理解・人生発見の促進をねらいとする方法。國分康孝東京成徳大学教授いわく「高級井戸端会議」

ジョハリの窓による説明

	自分が知っている自分	自分が知らない自分
他者が知っている自分	A 自他にオープンな領域	B 他から指摘されるまで自分では気がつかない自己盲点の領域
他者が知らない自分	C 他の人に隠している自分だけの秘密の領域	D 自分にも他の人にもわからない無意識の領域

A	B
C	D

Aが小さな状態

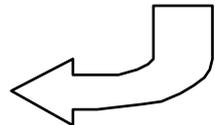


構成的グループ・エンカウターの実施

ねらいとする主なもの	
自己理解	他者理解
自己受容	自己主張
信頼体験	感受性促進

A	B
C	D

Aが大きな状態



BをAに変えるために・・・フィードバックすることで相手に気付いてもらう。

CをAに変えるために・・・自己開示して自分のことを相手に知ってもらう。

Dを小さくするために・・・新しいことにチャレンジして新たな自分に気付く。

2・構成的とは・・・枠を設ける

1	グループのルール	守秘義務・ペンネームの使用
2	グループサイズ	人数の指定(二人一組で・四人一組でなど)
3	グループの構成員	あまり知らない人同士で。異性を含むグループで。
4	時間制限	一人一分以内で。グループで5分以内で~してください。
5	エクササイズをする時の条件	無言で~してください。仲間はずれを出さないように。

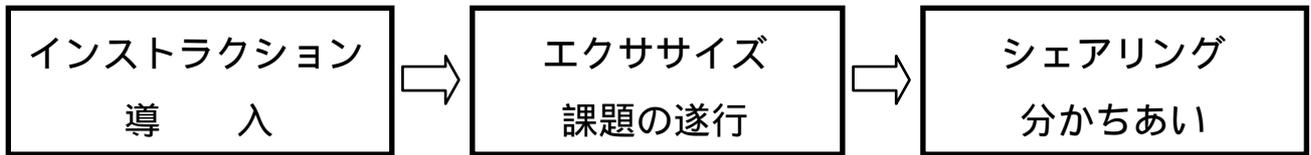
3・構成することのメリット

枠があるので自己開示しやすい・・・やることが決まっているので活動しやすい。

心理的なダメージを受けにくい・・・ゲーム風のエクササイズなので抵抗が少ない。

現実原則の体験学習ができる・・・人の時間を奪ってはならない。あまり好ましくない人とも一緒に活動しなくてはならないこともある。

4・S G Eの進め方

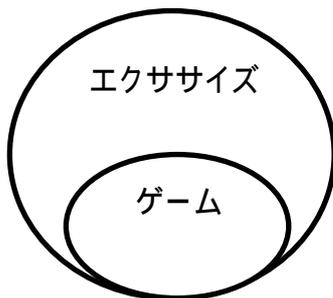


効果的に行うために気をつけていること

- ・自分が体験してみて、楽しくなかったものは行わない。
- ・対象に合わせてアレンジすること。
- ・成果を急いで求めない。

5・その他として

ゲームとエクササイズはちがうの？



ゲームとエクササイズはまったく異なるものではなく、エクササイズの中にゲームが含まれる。

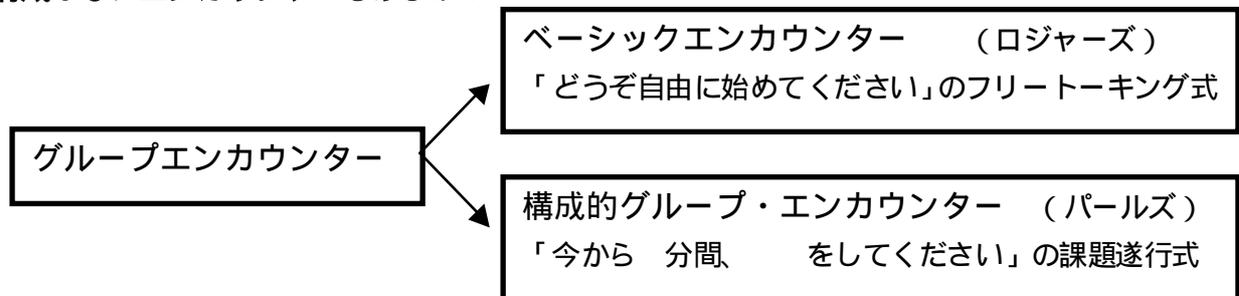
エクササイズとは

「ゲームをこえるもの」

「楽しいだけでなく、かつためになるもの」

「エンカウンターとは何か」教師が学校で生かすために
國分康孝 共著 図書文化 より

構成しないエンカウンターもあるの？



どちらも実存主義が基調という点と、メンバー相互の自己開示が内容になっているという点は同じである。

参考・引用文献

- 國分 康孝共著、2000:「エンカウンターとは何か」 教師が学校で生かすために 図書文化
曾山 和彦 2004: はじめての「構成的グループ・エンカウンター」秋田大学大学院 生徒指導特別演習1
秋田学校におけるカウンセリングを考える会HPより